

# 本院で軟部腫瘍の治療を受けた患者さんへ 研究協力のお願について

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の相談窓口へお問い合わせ下さい。ご連絡がない場合においては、ご了承をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、この研究は、倫理審査委員会の審査を受け、研究責任者の所属機関の長の承認を得て行っているものです。

## 1. 研究の対象

2003 年 1 月～2021 年 12 月に軟部腫瘍の治療を受けられた方

## 2. 研究の概要

研究課題名	軟部腫瘍における術後感染の危険因子の検討
研究期間	承認日 ～ 2023 年 3 月 31 日
目標数	500 例

## 3. 研究の目的・方法について

軟部腫瘍の診療において、感染は最も重篤な合併症の一つであり、術後に感染を来した場合、追加手術、長期の抗生剤、入院期間の延長、予定治療の延期が必要となります。治療成績向上のためには術後感染の危険因子を明らかにし、感染リスクの高い症例では適切な感染予防を行う必要がありますが、軟部腫瘍の術後深部感染の危険因子に関する報告はわずかしかなりません。

この研究では、手術により治療した軟部腫瘍の患者さんの診療記録から、年齢、性別、既存疾患、喫煙習慣、病理診断、腫瘍のサイズ、発生部位、再手術の有無、併用療法（化学療法、放射線療法）の有無、術中出血量、手術時間など様々な因子を調査し、術後感染との相関について解析することで術後感染の危険因子を明らかにしたいと考えています。

## 4. 研究に用いる試料・情報の種類

診療の際に得た以下の情報を使用します。

情報：年齢、性別、既往歴、病理診断、腫瘍のサイズ、発生部位、再手術の有無、併用療法（化学療法、放射線療法）の有無、術中出血量、手術時間、術後感染の有無

## 5. 外部への試料・情報の提供・公表

提供された試料・情報は、外部へ提供することはありません。

## 6. プライバシーの保護について

この研究にご参加いただいた場合、診療情報などのこの研究に関するデータは、個人を特定できない形式に記号化した番号により管理されますので、あなたの個人情報が外部に漏れることは一切ありません。

この研究で得られた結果は学会や医学雑誌等に発表されることがあります。このような場合、あなたの個人情報などのプライバシーに関するものが公表されることは一切ありません。

## 7. 研究組織

### (1) 金沢大学における研究実施体制

金沢大学附属病院 整形外科	助教	三輪 真嗣
〃	特任教授	山本 憲男
〃	特任教授	林 克洋
〃	助教	武内 章彦
〃	特任助教	五十嵐 健太郎

## 8. 本研究に係る資金ならびに利益相反について

利益相反なし・研究費の受入れなし

## 9. 研究への不参加の自由について

試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の問い合わせ先までお申出ください。なお、研究結果が既に医学雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

## 10. 研究に関する窓口

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

### 研究機関の問合せ窓口

研究責任者・相談窓口担当者 金沢大学附属病院 整形外科 助教 三輪真嗣  
住所 〒920-8640 金沢市宝町 13 番 1 号  
電話 076-265-2000 (内線2374)